

## バッテリーボックス ユーザーマニュアル

### 1 安全に関する重要な注意事項

製品の取り扱い、本マニュアルに記載されている注意事項や操作説明に従って行ってください。製品のセットアップを行う前に、次の注意事項に目を通してください。安全上の注意事項や操作説明を読まずに製品を操作することは、おやめください。

- 製品本体の修理が必要な場合は、ご自身で対処なさらず、お近くの販売代理店にご連絡ください。ご自身で修理された場合、製品保証が無効になります。
- バッテリーボックスが過熱状態に陥らないように、通気口を塞ぐものがないこと、また、バッテリーバンクの上部に何も置かれていないことを確認してください。バッテリーボックスは壁から 20cm 以上離れた場所に設置してください。
- バッテリーボックスは、製品仕様に適合した動作環境（室温 0～40℃、湿度 30～90%、結露なきこと）に設置してください。
- バッテリーボックスは直射日光を避けて設置してください。過熱が原因でバッテリーボックスが破損した場合、製品保証が無効になります。
- このバッテリーボックスは、埃の多い場所、腐食しやすい場所、塩分の多い場所で使用されることを想定していません。
- 水やその他の液体をバッテリーボックスの上に直接こぼしてしまった場合、製品保証が適用されません。これと同様に、故意または偶然であるかにかかわらず、異物がバッテリーボックスの筐体に挿入された場合も、弊社はバッテリーボックスに対する、いかなる損傷についても保証いたしかねます。
- システムが使用されない間も、バッテリーは自然に放電します。
- 未使用の場合でも 2～3 ヶ月に 1 回は充電を行ってください。充電を行わなかった場合、製品保証が無効になり、適用されません。通常運用を行っている間、バッテリーは自動的に充電状態を維持します。
- バッテリーの取扱いは、必ず、バッテリー、および、その取り扱いに必要とされる予防措置に関する知識を十分に有した人が行うようにしてください。
- バッテリーの交換を行う際には、すべてのバッテリーを、個数、種類および容量が同じものと交換するようにしてください。
- 注意 - バッテリーに着火して処分することはおやめください。火気に近づけると爆発するおそれがあります。
- 注意 - バッテリーを開けたり分解したりしないでください。電解液が放出されて、皮膚や目に害を及ぼすため、大変危険です。
- 注意 - 電気ショックのおそれあり。バッテリーターミナルとグラウンドの間で危険

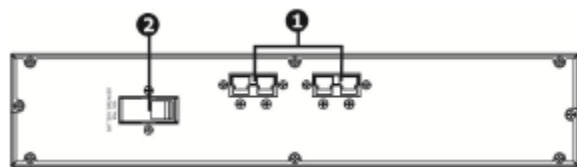
電圧が発生するおそれがあります。製品本体に手を触れる前に、必ず、点検を行ってください。

- 注意 - バッテリーは電気ショックを引き起こし、短絡電流が高くなる場合があります。バッテリーを扱う際には、下記の注意事項に従ってください。
  1. 腕時計、指輪、その他、金属製のものを身につけている場合は、これらをすべて取り外してください。
  2. 絶縁ハンドルを使用してください。
  3. ゴム製の手袋とブーツを着用してください。
  4. バッテリーの上に工具や金属パーツを置かないでください。
  5. バッテリーターミナルの接続や取り外しを行う前に、充電源を取り外しておいてください。
- UPS を DC (放電) モードで動作させる場合は、バッテリーのコネクターを取り外してください。

## 2 製品概要とセットアップ

**注意:** セットアップを始める前に、製品本体の点検を行ってください。本体や製品パッケージに入っているものが壊れていないことを確認してください。また、製品が梱包されている箱は、後で使用できるように安全な場所に保管しておいてください。

### 2.1 リアパネル




- ① DC コネクター：UPS またはセカンド用のバッテリーボックスに接続します。
- ② DC ブレーカー：バッテリー過電流保護ブレーカーです。

### 2.2 UPS のセットアップと設定


#### 開封・点検

1. バッテリーボックスを箱から取り出してください。


**注意:** バッテリーボックスは非常に重いため、箱を開封したり本体を持ち上げたりする際には、ケガをしないよう十分にご注意ください。
2. パッケージの内容を確認してください。


- バッテリーボックス本体
  - クイックスタートガイド
  - バッテリーケーブル×1
  - ラックマウントキット×1、レールスライドキット×1、ネジ×8
  - 縦置きスタンド
- 

バッテリーケーブル



ラックマウントキット



ネジ
- 

縦置きスタンド

### 設置場所の選択

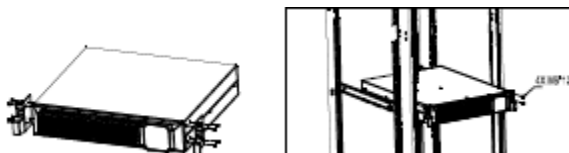
バッテリーに損傷を与えるリスクを可能な限り抑えて、寿命をできるだけ延ばすには、適切な場所を選んで製品本体を設置することが重要になります。設置の際には下記の点にご注意ください。

1. 製品本体のリア側は、壁またはその他付近にある物から 20cm 以上離れていることを確認してください。
2. 製品本体の通気口を塞がないように注意してください。
3. 過熱や過湿の状態を避けるために、設置場所の環境条件が製品仕様の動作環境に適合していることを確認してください。
4. 製品本体は、埃の多い場所や腐食しやすい場所、または可燃物の近くに置かないでください。
5. この製品は屋内専用です。

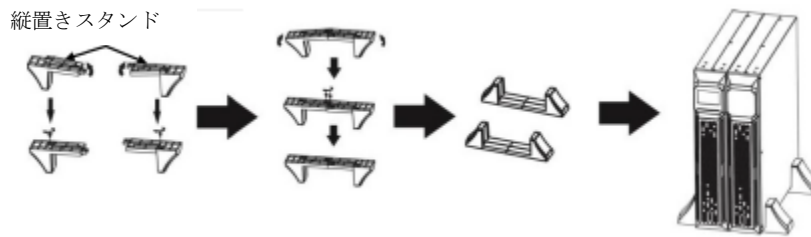
## 2.3 取付方法

この製品は、ラックへのマウントと卓上設置の両方に対応しています。

### ラックマウント

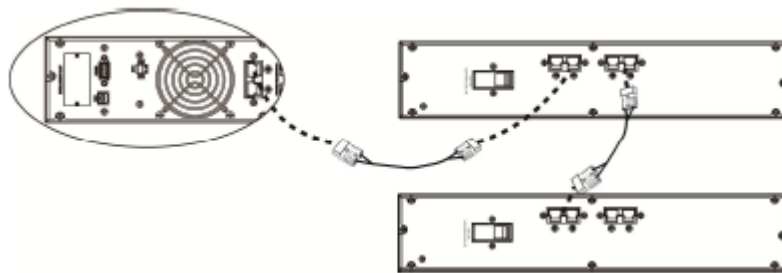


### 垂直（タワー型）での卓上設置



## 2.4 UPS やその他のバッテリーボックスとの接続

バッテリーボックスを UPS またはその他のバッテリーボックスに接続するには、下図のガイドに従って作業を行ってください。



## 2.5 利用可能なバッテリー仕様

このバッテリーボックスは、下記のバッテリーと動作するよう設計されています。

- BP24V18AH : 12V 9Ah バッテリー (4pcs)
- BP36V18AH : 12V 9Ah バッテリー (6pcs)
- BP48V18AH : 12V 9Ah バッテリー (8pcs)
- BP72V18AH : 12V 9Ah バッテリー (12pcs)

## 3 保管とメンテナンス

この製品には、ユーザーが自身で修理できない部分が含まれています。バッテリーの耐用年数（気温 25℃の環境下で 3～5 年使用）が経過した場合は、バッテリーの交換が必要です。この場合は、販売代理店までお問い合わせください。

	<p>使用済みのバッテリーは、リサイクル施設に回収してもらうか、購入時の箱に入れて販売代理店に引き取ってもらうようにしてください。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------

### 保管

保管を行う前に、製品本体を 4 時間充電してください。本体は、涼しく乾燥した場所に垂直の状態でも保管してください。また、再充電は下表に従って行ってください。

保管温度	再充電の頻度	充電時間
-25～40℃	3 ヶ月ごと	1～2 時間

40~45℃	2ヶ月ごと	1~2時間
--------	-------	-------